

# 八丈島 水産だより

7月号  
2014



アガパンサス



5年生の田植え体験

ことしの梅雨は、短い時間での大雨や雷・ひょうなど、被害が出るようなことが各地で起きています。梅雨の終わりには大雨が降ることがあるので、さらに注意が必要です。八丈島は特に湿度が高く、梅雨明けが待ち遠しいです。

先日、島内の小学5年生56名による田植えが行われました。初めての3校合同での実施です。稲刈りも共同作業の予定、豊作を願います。

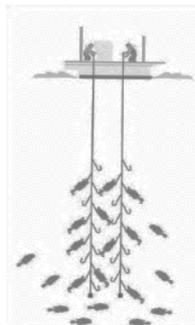
## アオダイが好漁

アオダイは、名前のとおり背中側が青い色をしていて、八丈島では「アオゼ」と呼ばれています。ハマダイやヒメダイなどと同じエダイの仲間です。白身のとてもおいしい魚で、刺身や島ずしとして絶品です。

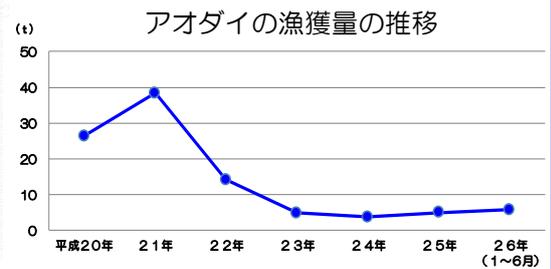
八丈島の底魚一本釣りで漁獲される主要な魚種のひとつでしたが、だんだん獲れなくなってきていました。そんななか、今年は5月と6月の2ヶ月で5.5トン漁獲されました。2ヶ月で昨年1年分を超えています。今後も豊漁を期待します。



アオダイ



底魚一本釣り



## 新しい船が就航



橘丸

6月28日、東京・竹芝と八丈島を結ぶ定期航路に「橘丸」が就航しました。定期船としては22年振りの新しい船です。船体はイエローオーカー（赤味がかった黄色）とオリーブ色です。船内も一新、個室の船室が増え、エレベーターも設置、より快適な船の旅ができるように工夫されています。ぜひ橘丸に乗って八丈島にお越し下さい。